

盛地申 第8号 「組合員ひとり一要求実現」① 営業関係 に関する団体交渉

第1項 新青森駅の Livit 休憩室を広くすること。

→【回答】 現時点で、新青森駅在来線改札口係員の休憩室を拡大する考えはない

（組合）休憩室にはロッカーもあり、休憩以外の時での出入りがある。また車椅子対応と放送担当が委託され、要員が増えたが休憩室はそのままの為、広くしてほしい。

【会社】休憩が3人かぶる時間が10分ほどある、それ以外は2人～1人で休憩する作業ダイヤになっている。駅のスペースも限られており、現体制であれば十分の広さだと認識しているが、今後体制変更などがあれば、その限りではない。

（組合）横になって休憩したとの声がある。長椅子や絨毯など敷いて対応できないか？

【会社】絨毯や長椅子は Livit が準備する事になる。置くスペースが無いので現状では難しい。

（組合）今後禁煙スペースが無くなり、休憩室が広がる事が予想される。その時に設置できないか？

【会社】空いたスペースの活用は Livit で検討する事になる。声があるという事は Livit には伝える。

第2項 大湊駅21号のポイントヒーターを強化すること。

→【回答】 現時点で、大湊駅21号のポイントヒーターを強化する考えはない。

（組合）ヒーターが弱く、列車が押した雪がポイントに挟まりとの都度雪かきが発生している事や、吹き溜まりも発生しているため、強化が必要である。

【会社】ヒーター強化には、大きい予算がかかる。現在はポイント不転が多い所から改修しており、当該ポイントは昨年実績でポイント転換不能件数は0件であった。現状は理解したので、今後の状況はみていく。

第3項 盛岡駅の女性シャワー室を増設すること。

→【回答】 盛岡駅女性用シャワー室の増設については、スペース等の課題もあることから、実施可否を含め検討していく。

（組合）女性設備を各職場で新設してきている事は認識しており成果だと思っている。しかし、女性社員も多くなり「設備が足りない」というのが今の職場の声である。盛岡駅でもシャワーの順番待ちで寝るのが1時を過ぎてしまうとの声が出されている。

【会社】女性の休養室5部屋に対し、シャワー室が2部屋。休養室が足りなくなならないよう勤務調整は職場で行っている。シャワー室を増設してほしいとの声は会社としても把握している。スペースが無い事が課題である。関係箇所と議論する必要があるが、職場に近い盛岡新幹線運輸区の女性用風呂を借用する事は可能だと考えている。

（組合）中長期的な対策の検討も必要だが、直近の対応として現在ある施設を有効活用する事は必要だと思っている。関係箇所の議論を進めてほしい。